

癒しの旅先案内人による 森林セラピー紹介

○森林セラピーの案内人になって

私は、新川の内ヶ原で生まれ育ち、23歳の時に地元を離れ、15年前に帰郷しました。帰郷して驚いたことは、母校の姫治中学校はダムの下に、新川小学校（現：姫治小学校）は今年度で閉校となり寂しい限りです。

平成21年に森林セラピーの案内人になって、改めて故郷の良さが分かりました。今では小学校、中学校の頃、徒歩で通学した道のり（道草）を地元の方、市外からの方々に五感（視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚）を使って、空の青さ、杉の香り、川のせせらぎ、鳥の声、野いちごの美味しさを伝えながら案内しています。



癒しの旅先案内人
宮崎 笑美子

うきは演劇フェスティバル 第21回高校演劇うきは発表会

近隣の高校7校の高校演劇部の精鋭が嫩葉（わかば）会の地であるうきは市へ集結！

嫩葉会は大正時代に農村の若者たちのために旗揚げされた演劇集団です。中央から遠く離れたこの地で当時の現代演劇の最先端を走りつづけた農民演劇集団は奇跡的存在であり、現在うきは市としてもその存在に注目しています。昨年12月には道の駅西側の斜面を利用し造られたギリシヤ式の円形野外劇場の復元が終わり、お披露目が行われました。この円形劇場も当時の山春村の人々と嫩葉会とで起こした奇跡の一つです。

そのような演劇に縁の深いこのうきはの地で、時代を超えて若者たちの熱き舞台が繰り広げられます！

高校演劇の各大会以外で、複数の高校の公演を見ることのできる貴重な発表会となっています。ぜひ、この機会に商業演劇とはまた違う高校演劇の舞台をお楽しみください。



3月17日（土）

○12時30分～

久留米商業高等学校「僕たちの放課後」

（吉田 琉香・久留米商業高校演劇部 作）創作

○13時40分～

久留米高等学校「手の中にひとつ」

（久留米高校演劇部 作）創作

○14時50分～

三井中央高等学校「奏（かなで）」

（高橋 里奈＋三井中央演劇部 作）創作

3月18日（日）

○10時～

浮羽工業高等学校「親目線」

（廣瀬 晴輝 作）創作

○11時5分～

明善高等学校「マッチ売りの少女」

（別役 実 作・明善高校演劇部 潤色）

○13時～

伝習館高等学校「ヴェニスの商人」

（シェイクスピア 作）

○14時15分～

南筑高等学校「青春少女」

（原 聖莉奈 作）

■会 場 かわせみホール（浮羽） **※入場無料・全席自由**

■主 催 うきは市文化事業実行委員会

●問合せ うきは市教育委員会 生涯学習課スポーツ文化振興係 Tel 75-3343